

週寫眞 報

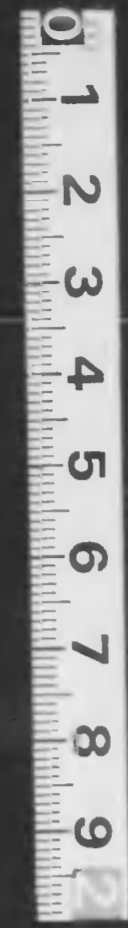
編輯部報情閣内

二十一年四月二十一日

第...号



燒夷彈の延焼は防げる



産土置の貝粒

界租本日口漢たつたと城廢



されたわが
 のバンドを
 置いた物には
 物もな
 して行つた
 ことながら
 出来ぬ
 ことか



厚生保健



健胃剤 アタキシン

整腸剤 ラクトスターゼ

消化剤 タカチアスターゼ

栄養剤 オリザニン

増血剤 ヘミナール

各種別説明書送呈

東京市日本橋區室町 三共株式会社



かつての煥然な漢口神社は、神も佛も知らぬ暴兵支那軍のたぐいも無様に破壊された。



十月二十五日夕、漢口漢口の一角に突入したわが決死隊の行手に、折からの冷雨をとりして運命のやうな場面がいつい
て開き、激々たる火焔が上がるが見えた。地獄と照し合はせ
て見ると日本租界の方向に當つてゐる。勇士たちは断せずし
て情死の華を飾りしめたのだつた。
果して敵はわが軍が漢口附近に迫るを知ると同時に、かね
てわが重要建築物に仕掛けてあつた爆薬に點火し、居留民住
宅に火を放つて逃走したのである。昨年八月七日わが居留民
が血涙を吞んで漢口を引揚げてから一年三ヶ月、わが先軍が
過去十年血と汗で築きあげた善い利益は一夜にして破壊
されたのである。



漢口日本租界は約五萬坪、事變前
には千七百餘人の華人が在留してゐたが
支那軍はわが居留民を引揚げて逃るや否
や軍部のやうに租界内に侵入し、先を争
つて華人の財産を奪ひ合ひのわづか一日の
中に食糧財道具等一物も残さず掠奪
し去つたのである。
これと同時に麻政権は日本租界を撤去
し、三裏馬路といはれたわが南首飾には
ソライエトの飛行機を住せ、又これ
までの日本の商、例へば大和堂を八、
一三衛、山崎堂を運海衛、大正衛
を、二八衛等と改更に抗日思想をもち
る名に改め、またわが重要建築物はイザ
ス爆薬を積んだのである。
今がて不審を誘つた漢口もついに支へ
切れぬことを知つた大和堂は、わが重
要建築物で、周到なる準備の下にダイ
マイトを仕掛け爆撃の手はびとよのつ
た。再介石は不法にもまた禁止にも敵軍
の腹いせに生命なき建物を爆撃したので
ある。そして彼自身はこの爆撃の直前飛
行機でいづくともなく逃がしたのである。

事變前のわが陸軍
隊本部と、爆撃のあ
と(上)は爆撃目も
あてられぬ日本租界
目貫きの通。

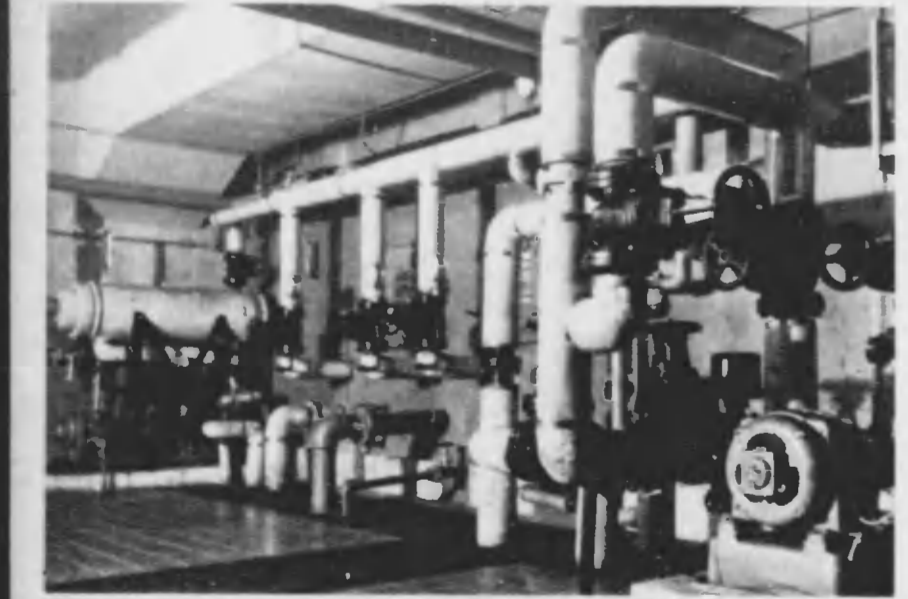
撮影
外務省及
内閣情報部



新館成る

天皇陛下には御即位大禮十周年記念日の十一月十日、新装なつた帝室博物館に行幸、わが國美術の精華を觀し、天覽あそばされられた。同館は、御即位大禮奉祝記念のため朝野の浄財を集めて、昭和六年十一月地鎮祭を行つて以來、六年の歳月と七百十三萬圓の工事費をかけて造営されたもので、今回の行幸もこの國民の赤誠を嘉せられたものと洩れ承る。

日本趣味を基調とする東洋近世式の意匠と鐵骨鐵筋材料の近代的新造との調和、そのすみみまで現代科學の粋をさめたる施設は世界に誇るべきものである。觀覽陳列には高窓式採光、自動照明スイッチ、全館及び陳列面の温度湿度遠距離測定表示装置等々、保存と保護には萬全の設備が施されてゐる。



撮影
橋本忠良

今や長期建設の一翼として新文化建設の強く叫ばれる秋、燦然たる日本美術の精華が一堂に集められたことは誠に意義深い。十月十五日の開館を待つた市民學生は連日續々と押しかけ、なかには日本美術探求の外國人の姿も監視され、和やかな氣運をかもしだしてゐる。

★新帝室博物館陳列室
總面積 一〇五八三・一六七平方米
陳列室面積 二一五六・二四七平方米
陳列室二五、貯藏室六、
貴重室その他 五九、合計
九〇
一、周約四軒



- 1 上野の森に毅然と建つた白亜の和風近代建築、帝室博物館新館の威容は、正に戦時下日本の建設力を示すものである。左、舊本館の一部(表玄関)、右、新館。
- 2 表玄関の磨石子はガツと目をむき、次々と觀衆をのみこむ新館玄関を凝視する。
- 3 玄関ホール 巨大な構造美、強靱な曲線美、觀衆のさわめきを大理石の床に投影して。
- 4 刻々に變化する光を、幾重ものカーテンで調節する高窓式採光は、やはらかに陳列作品を照明してゐる。陳列面の内部の温度湿度も科學的に調節され陳列保存に萬全を期してゐる。
- 5 種如來の巨大な姿もらくらくと大ホールに安置されてゐる。後向きは奈良興福寺藏、正面は滋賀縣常樂寺藏。
- 6 外人美術研究家の一人、エス・エフ・モラン氏。開館以來一日もかゝらず、しかも光線宗達の前に鉛筆を握り、懐中電燈でたぐつすがめつ、ひねもす三昧境に入つてゐる。
- 7 貯藏室の混濁した空氣は空氣清淨器で濾過され湿度を吸収され、更にヒーターで乾燥され、湿度六十パーセント内外になつて貯藏室に送風される。陳列面に送られる空氣も同様である。
- 8 貯藏室の湿度を調節する温度湿度遠距離測定表示機。

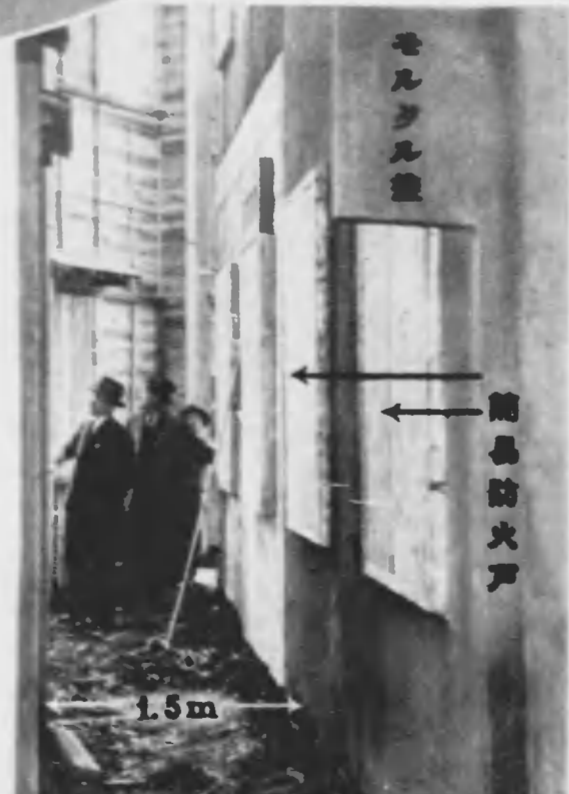




筒夷煙は點火された!



後間時一



後分五十五



後分十五

京東 るげ防は焼延の弾夷焼



取調やぐら。ラッパは案内アナウンス用に使用された。

撮影 内閣情報部

點火後卅分、蛇の舌のやうな紅煙はやうやく供試家屋南側からよき出した。

外壁材料は鐵網モルタル式、放水装置式、耐火木材式等十三種提供された。寫眞はその中の一つ氣泡式へ消防方法の一つで火の手の燃えうつる直前に石鹼の泡のやうなものをホースでかける。

現在あるものはなるべくそのまま利用して修繕して、都市を管理するには一般の木造家屋にどんな防火的改善をすればよいか—この簡易で経済的な防火改善方法と材料とを見出すべく、十一月廿日、内務省計画局、建築學會の主催、大蔵省警備部、警視廳等の援助で「木造二階家外壁耐火試験」が淀橋浄水場前の廣場で舉行された。

試験場は、中央に四間四方の木造二階建、周圍三面は幅六尺の木造書院式二階建外壁を十三ヶ所設け、これに各種の防火改善をそれぞれ施し、のこりの一面には新しく考案された簡易防火壁が設けられ、午後二時燃夷彈が家屋内に點火された。

防火施設のない通常家屋は普通五分乃至十分で燃え崩れるが、この供試家屋は改善外壁がものを賣つて、折か

らの風速三メートルの南風にあはられたにも拘らず、廿七分半ではじめて風下の南側一部から火をよき出し焼失するまでは延焼に四十分といふ素晴らしい成績をあげた。又、書院式外壁も普通木材下見は五米も距つてゐるに拘らず間もなく全焼したのに対し、「簡易防火改善」を施した壁面は何れも、燃夷通過の優秀な効果を示し、完全なる大成功に終つた。

今回の實驗により其優秀な効力を立証された「簡易防火改善」によつて、「要付けの都市」を「燃えぬ都市」に改造する事は、目下、防空防火上の緊急問題であり、しかもこの改善工事業は建築廿五坪の家屋ならば僅かに二百圓で済む。市民が各自の家これを施すのは國民的義務であらう。



後分十三



後分五十三



十五分後 二十五分後



七分後



一分後



焼夷弾の延焼防止 大阪

火災は一たまりもない木造都市を如何に
 焼化すべきか
 防空家屋建築への貴重な資料を夏めるとともに木
 造家屋がどの程度まで焼夷弾に耐へるかを調査す
 べく、多様な耐火条件の下に改造された大小六戸の
 供試家屋にちやんと家具衣類を入れて試験客とする
 大阪府前橋の大型な火災実験場、内務省と大阪
 府の共同主催で中野防衛司令、京都帝大、中央氣
 象臺大阪支臺そのほか関係各方面の協力のもとに東京
 よりひと足先に十一月十五日午前十時から行はれた
 定期前哨で一萬餘名の大観衆がギョウギおしよ
 ぎ早朝から既に火事場騒ぎの裡に、百五十餘名の實
 験委員、進行係、温度測定係、氣象観測係、火流
 観測係、天然色映畫をよくむき、映畫撮影係、電
 氣電燈試験係が現場の周圍に陣をのんで待機
 する。

氣象臺和達博士以下の氣象観測班は火事場特
 有のつむじ風観測を開始し手にした風船を放つて風
 速及びその状態変化をヒンシオン風力計、アスマン
 通風表設計、自記温度計などで縦横に記録する。
 坂京大教授は熱電対を、伊東助教授は放射熱と
 委員等は眞摯な科學的研究に汗みどろとなり貫いた
 録に備へておる。又この活躍に安つて燃えさかる
 家屋内に消防隊員の一隊が挺身おどり込み、どの程
 度まで火災にがんばれるものと耐火実験をする姿
 が深くましくも得い。

黒煙は漆々と天に沖して十分後の同廿五分には第
 一號家屋を焼いた火の手は猛烈な勢いで第二號家屋
 に迫つたが兩家の間に造られた降下の防火壁によつ
 てたゞ黒煙が外壁をつたひ舞ひこんだのみでしはら
 くは延焼せず防火壁の効果を百パーセントに實驗し
 たのは萬餘の観衆を一驚させた。かくて第一號家屋
 通過を忠實に記録してゆく。

猛火に注ぐ科學の獨覺。温度計が刺々温度
 變化を自動記入してゆく。



第一號 第二號 第三號 第四號 第五號 第六號
 王眞正、火まつりにあられる供試家
 屋。一戸は全然町にあるそのまゝ、他の家屋
 はそれより多少とも延焼を耐へる工夫がして
 ある。(右から第一號家屋より第六號家屋ま
 で四棟六戸)

第一號 第二號
 焼夷弾火の瞬間。天然色カメラが決定
 露光を包圍保持してゐる。左の壁は焼網モル
 タル防火壁で降下のみを第二號家屋と仕切つ
 てゐる。

火六分後。第一號家屋から黒煙は天に沖
 し、紅蓮の焰けものすこく、その熱氣で観衆
 陣は汗みどろだ。



第一號
 氣象観測員の手つ金色と赤色、二色の氣流
 を計る風船玉が次から次へと火の中を飛び
 込まれ、あるひは破れるひは天高く吹き上
 げられてゆく。

第二號家屋の焼跡。隣りの第一號家屋と
 の境の壁は土壁の上にトタン板が張つてあつ
 て延焼防止上有効であつたが、破風の附近に
 防火壁の不完全な箇所があつて遂に火道が
 ついた。

飛ばされた風船玉と協力して風速計が大
 氣を暴員の手にかかるとけられてゐる。す
 べてB区のアナウンサーが囁き囁きと囁
 られながらも懸命に演説の全副精神をこめて



第一號
 午後十時廿六分、第一號家屋をなめた火の
 は第二號家屋へと燃えうつらうとしてゐる
 が、焼網モルタル防火壁の威力が發揮され
 て降下からは遂に焼化し得なかつた。



明神宮にちやうど集團の白衣の勇士の
一團が自衛隊にのつて参拜に来てました。
當年五歳の光輝な海軍軍令部員がチヨウと
嬉み出て白衣の勇士にセウケイしました。今日は
子供の光輝式だ、兵隊さんも嬉やを取つて参拜の體

今年の 七・五・三 アルバム



「さ、兵隊ちゃんよ、どうし
たの、ホウアツつてごらんさ
い——お母さんがいくらなだ
めてもつかせぬ、この人なれ
のしない白衣の天使はもし
とはつかせぬ、たつた今時
神社に赤十字のマークも餅やか
な清國神社で参拜をしてきたば
かりなのよ。」



「兵隊ちゃんのおチヤマは干
煎餅よか、衛生ガールの方が好
きだワネエ」
人さし指、中程くすり指……
あらし三ツツ、お母さんの式を丁
つた国防婦人會員が餅の式を丁
けなげなチビスに一坐参拜



十一月十五日は奉饗下に迎へた二
度目の七五三のお祝日、東京では二
かくと賑かい小春日にめぐまれ
て、明神宮、靖國神社をはじめ町
の氏神さまは、お父さんやお母さ
んに手をひかれ、はつべたをリンゴ
色にそめた七五三の男の子、女の子
が氾濫した。明神宮の神前でト
キーニユースに納まる小さな神童の
周りに参拜の群はなごやか。

金ギールの参拝者をつ
けたお母さんは、日露戦役
従軍のお父さんにつれら
れて、小さいおちのちの手を
合せ、靖國小園の雪ひを
明神宮に報告、あはせて
今大園に参拝してあるお父
さんの武蔵屋久を誇りまし
た。お父さんの胸には海軍軍
人章が一だんと光つてお
ます。

撮影 内閣情報部

院児孤軍陸ツイド

方彼の海



ベルリン市外ワグムの一廠にこれも軍國ナチスドイツにまはしい遊園たる子供の王國がある。ドイツ陸軍孤兒院がそれだ。

一七二四年、フリードリッヒ大王が戦死者の遺児のために建設したもので、現在、祖國ドイツのために一身を捧げた軍人が達した少年少女五百人が、こゝを第二の父母の家として両親の遺志を以て將來立派な軍人たるべく、母性たるべく育てられてゐる。こゝは孤兒院といふ語調から来る感じとは凡そ離れ大膽い氣風であり、雄しい學校であり、嚴格な軍紀だ。朝早くから夜まですべて規律正しく、午前中は軍隊の時間、午後は體育の時間、夜は遊戯の時間、父母のない孤兒院を興へず、天賦の性を探るは、面もお時から大ドイツ帝國國威の優秀な一員たるべく教育され、訓練されてゆく。

設立以來二百年間既に三萬人の孤兒がこゝで育てられた。ドイツの歴史に著名な人でこの孤兒院にかつて少年時代を過した人も少くない。

- 1 カキ色のユニフォームに、帽子を一寸小意氣に傾けた小さな兵隊さん、「右へならへ！」
- 2 「自分のことは自分で」の良習慣を子供のときから。野外訓練を終へた少年たちが外套の袂たよき。
- 3 音楽の國ドイツだ。藝術的情操を育くむためにも、民族的意識を高めるためにも音楽の練習は毎日欠かさない。
- 4 朝と夕は小さな仲間で食べるが、晝食は生徒が大食堂に集まつて食べる。朝から晩まで元氣よく訓練をうけるから彼等の食べることも、食べることも。
- 5 生物學の時間。先生の指導をうけて顕微鏡をのぞく小さな科學者。
- 6 科學を誇るドイツだ。衛生思想は子供のときから十分に。「おてしはきれいですか」保健さんが一々しらべて行く。

写真協会



支那事變貯蓄券

十二月五日—二十日

四百五、四千金増割 四五、四十四

行銀業勸本日・省藏大

東京通報 昭和十三年十二月十二日 第三千四百四十四号

(本報の大きさは日本標準A4・縦横) 格別